

一般社団法人 ヘルスケア・データサイエンス研究所

研究助成 成果 **概要** 報告書

(成果・概要のいずれかに○をつけてください)

助成年度	2023 年度
本研究期間	2023 年 12 月 1 日～2024 年 7 月 31 日
氏名	若林 俊一
所属機関名 (助成決定時)	信州大学医学部内科学第二教室/先端内視鏡治療学
職位・学位	博士課程 4 年
研究タイトル	特定健診データを用いた脂肪肝患者の肝関連・心血管イベント予測モデルの作成
キーワード	肝臓病、脂肪肝、Metabolic dysfunction associated steatotic liver disease、心血管病、肝硬変、肝細胞癌
研究概要	<p>脂肪肝 (Steatotic liver disease:SLD) は肝に中性脂肪が蓄積される病態であり、全人口の 30~40%が罹患している (Younossi ZM. J Hepatol. 2019;70:531-544.)。SLD はアルコールの他、肥満や糖尿病、脂質異常症といった Metabolic な複合的要因が発症に関連する。SLD は、肝細胞癌や肝硬変といった肝関連イベントのリスク因子のみならず、心筋梗塞や脳梗塞といった心血管イベントの明確なリスク因子である (Younossi ZM, et al. Hepatology 2016;64(1):73-84.)。</p> <p>一方で、肝関連・心血管イベントの進展する要因は不確定である本邦においては特定健診の枠組みがあり、保険者が主体となって加入者の健診を行うシステムが存在する。今回我々はこの健診データを用いて、肝関連・心血管イベントを予測するモデルを構築し、治療介入が必要な患者の拾い上げを行うことを目的としている。</p>